

東芝テックOB会だより

第20号 2010年12月20日

第16回東芝テックOB会総会開催！



去る10月29日（金）、第16回東芝テックOB会総会は、東京地区が開催場所となり「日本工業倶楽部」で開催されました。

当日は生憎、台風14号の接近で秋晴れとはいかず曇り空でしたが、遠く関西、山梨の会員を含め142名のOB会員と会社側から鈴木社長及び各役員・総務室長等を含め、総勢165名が参加されました。

総会は、寺尾幹事の司会で始まり、杉之内会長の開催挨拶、来賓鈴木社長のご祝詞の後、議事として会計監査報告があり、拍手で承認されました。

引続き米寿、喜寿を迎えられた方々に対して、盛大な拍手の中記念品贈呈が行われました。

その後、会員からの要望もあり本日出席した役員の紹介が行われ、会社とOBとの絆を深める結



（小林 恂 元社長）

果となりました。

懇親会は本年2月、創立60周年を迎えた記念として小林元社長の乾杯で始まり、2年振りの再会の方も多く、和やかな会員の交流の一時を楽しみました。

最後に鈴木副会長による中締めと来年三島での再会を約束して無事終了しました。



（東芝テック役員）

会長挨拶 要旨

会長 杉之内 義正



会員の皆様、ご無沙汰しております。今年の夏は例年になく暑い日が続き、熱中症が話題になりましたが、今日は生憎の天気にはなりましたが、皆さんお元気で総会にお出かけくださりまして、誠に有難うございます。

また、恒例により、会社よりご多用の中、鈴木社長を始め、役員各位のご参加を賜り厚くお礼申し上げますと共に、我々 OB会活動に対し、積極的なご支援を賜り感謝申し上げます次第です。せっかくの機会ですので、OB会員からの要望もあり、出席役員のご紹介を後程致しますのでよろしくお願いいたします。

さて、既に皆様もご存知の通り、当社は本年2月に創立60周年を迎えることができました。戦後間もない昭和25年の創業以来、60年間事業を継続し、生き残れたのは初代吉岡社長をはじめ、歴代社長の功績はもちろん第一ですが、会社の発展を願い、共に汗を流し、当社の基礎を作った諸先輩ならびにOB会員の皆さんの活躍を忘れてはならないと思います。また、過去当社の事業を構成していた照明家電部門は今はなく、そこで働いていた仲間も職場を去りましたが、この60年という歴史の積み重ねを考えるなら、この仲間達の功績も忘れてはならないと考えます。私共OBは創業以来の歴史を積み重ねて来ましたが、今は歳を取り何も何もできませんが、現役の皆様には思いを新たに当社の歴史をさらに一步一步積み重ね、次の世代へ継承くださることを切に願うものであります。

申し遅れましたが、今年は残念ながら20名の会員が亡くなりました。過去10年間では200名の方が亡くなっており、誠に寂しい限りです。改めて皆様と共に慎んでご冥福をお祈り申し上げます次第です。

次にお祝いの件ですが、今年は41名の方が米

寿・喜寿を迎えられました。本当におめでとうございます。今後とも益々ご健康に留意され毎年の総会には是非お出かけくださいます様心から願っております。後ほどお祝いを差し上げたいと思います。

さて、本日は2年振りの再会の方が多いと思いますが、今日は皆様のこれまでの30年、40年の会社生活を思い起こし、これを酒のつまみに時間の許す限りご歓談賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、会員各位のますますのご健勝と会社の繁栄を祈念すると共に願わくば次の節目である70周年を皆様と共に元気で迎える事ができればと心から願いつつ簡単ですが、開催の挨拶と致します。

有難うございました。

来賓祝詞 要旨

取締役社長 鈴木 護



鈴木でございます。

本日は、「第16回OB会総会」にお招きいただきまして誠にありがとうございます。皆さんの元気なお姿に接することができ、大変嬉しく思う次第です。

めでたく喜寿を迎えられました先輩の方々に対しましては、心からお祝いを申し上げます。今後とも一層健康に留意され、お元気で御過ごしになれますようご祈念申し上げます。

聞きましたところ、今回は150人余りの皆様のご参加ということで、本会のご隆盛をあらわしているものと存じます。今後も、OBの皆さんと会社が共に繁栄していくことを願うところであります。

昨年のOB会総会以降、この1年で当社にとって喜ばしい出来事をご紹介いたします。

先ず、昨年11月16日に製品安全対策優良企業表彰 経済産業大臣賞を受賞いたしました。この賞

は製品安全に積極的に取り組んでいる製造事業者、輸入事業者、小売販売事業者をそれぞれ企業単位で表彰するものです。大企業 製造事業者・輸入事業者部門において最高位の経済産業大臣賞を受賞しました。

また今年も、創立60周年の節目の年で2月21日には、60周年の式典を挙げる事ができました。1950年2月21日の創立以来、その時代に合わせ、事業や商品群を変化させ、常にお客様に評価され続けてきた結果だと思っております。この礎を築いていただいたOBの皆さんに、あらためて、感謝と敬意を表します。

加えて、直近の国内POS台数シェア8年連続1位、中国のMFP台数シェア10年連続NO.1を達成いたしました。OBの皆さんから引き継ぎましたこの成果は今後さらに伸ばしていきたいと思っております。

次に、この上期の当社の状況について、簡単にご説明させていただきます。

【組織関係】

まず組織についてですが、事業領域拡大の早期実現およびトータルソリューションプロバイダーとしての地位の確立を目指し、本年4月より、システムソリューション事業、ドキュメントソリューション事業、海外POS&プリンタ事業を中心とする事業運営体制の下で、社業の尚一層の発展に努めてきております。

【業績関係】

世界経済は、総じて景気回復基調が続いたものの、そのテンポは鈍化いたしました。地域別に見ると、米国では個人消費の伸び悩みにより景気は停滞し、欧州ではユーロ安による輸出の減少などから景気拡大ペースが一時的に加速いたしました。

またアジアでは欧米景気の減速による輸出が鈍化を主因に景気は減速傾向で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループは「グループ総合力の発揮」により、トータルソリューションの提供、環境対応商品等の新商品の開発、新興国や今後成長の見込まれる領域への傾注による事業規模の拡大に努めるとともに、リソースの一層の効率化による収益力の向上に、鋭意努めてまいりました。

その結果として、連結の売上高は前年同期比2%増の1,848億円、営業利益は99%増の78億円、

経常利益で187%増の55億円、となりました。

売上高につきまして、為替によるマイナス影響はありましたが、損益面につきましては、増収及び収益力強化などにより、大幅な増益となりました。

これを受けて、当中間期の利益配分は、今後の事業環境も勘案した上で、1株当たり2円の配当としました。尚、期末配当についても3円を見込んでおり、年間で5円とさせていただく予定です。

【終わりに】

以上でございますが、本日は多数の皆様にご来場いただいておりますので、私以下お招きをいただきました役員一同時間の許す限りご歓談させていただき、年に1回のOB会総会を有意義に、また楽しく過ごさせていただきたいと思っております。

本会の発展と皆様方の益々のご健勝を祈念いたしまして、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



《 総 会 資 料 》

平成22年10月22日現在の東芝テックOB会会員数は次のとおりです。

会員の状況

新会員 48名
 ご逝去者及び退会者 41名 (逝去者20名、退会者21名)
 総会員数 1,138名 (内 終身会員数44名)

お祝い 平成22年度 米寿、喜寿をお迎えになられた方々は下記のとおりです。
 ますますご健勝でありますようお願い申し上げます。

☆米寿のお祝い (6名) 大正12年生

浅田 健一 様 久保田 博 様 田中 和水 様
 小幡 敏雄 様 杉山 健次 様 橋本 誠 様



(喜寿を迎えられた方)

☆喜寿のお祝い (35名) 昭和9年生

伊東 秀夫 様 植木 功夫 様 神村 新治 様 近藤 啓二 様 白井 満治 様 寺田 雄三 様 福田 秀郎 様
 稲葉 治弘 様 大川 すぎ 様 城所 幸男 様 佐野 昌明 様 梶山 欽也 様 永田 善一 様 古見 満夫 様
 飯田 俊彦 様 大石 牧男 様 甲府方克幸 様 品川 晋 様 住吉 長治 様 灘波 啓介 様 山田 伸一 様
 飯塚 實 様 小倉 清彦 様 小林 章 様 下山 正 様 田窪 啓二 様 西澤 公久 様 山本 重司 様
 池辺 直美 様 金成 久寿 様 小山 恵三 様 庄司 孝 様 田中 光顕 様 原 靖彦 様 吉田 圭男 様

■訃報 心からご冥福をお祈り申し上げます (20名)

足立 金寿 様(H22. 3) 今村 和寛 様(H22. 4) 神田 喬 様(H22. 3) 中村日出男 様(H22. 1) 原 嶺夫 様(H22. 3)
 池田 博 様(H22. 2) 内山 泰伸 様(H22. 2) 岸本 諫夫 様(H22. 8) 野村 東一 様(H22. 2) 平瀬 勇 様(H22. 5)
 石川 良治 様(H22.10) 大内 八郎 様(H22. 8) 杉山 進 様(H22.10) 服部 義郎 様(H22. 3) 渡辺 三郎 様(H22. 3)
 市川 朝男 様(H22. 3) 大多田道治 様(H22. 7) 田川恵之輔 様(H22. 1) 早瀬川春治 様(H22. 4) 渡辺 照明 様(H22.10)

《平成21年度会計報告》

収入の部		支出の部	
前期繰越金	3,512,331		
会費 (年会費)	1,918,000	幹事会運営費	180,640
雑収入 (預金利息、 支部活動費戻入)	5,333	総会	92,608
		OB会だより	698,105
		お祝い金	380,000
		香典及び生花代	218,750
		支部運営費	148,000
		行事活動補助	8,000
		HP運営費	138,600
		雑費 (振込手数料等)	103,420
収入計	1,923,333	支出計	1,968,123
		次期繰越金	3,467,541





会員の広場

音楽に魅せられる日々

～泉 正子さん～

とある冬の宵、クリスマスイルミネーションに輝く新宿駅西口を通過して、地下鉄丸の内線に乗り込んだ妹と私は、車中でクリスマスソングを囁き口ずさんでおりますと、間もなく降り立った中野富士見町駅で『音楽お好きですか?』と声を掛けられたのが、東京アカデミー合唱団の入団きっかけになりました。団員募集のチラシを取り出し『一緒に歌いませんか?』とのこと。興味を引いたのは、桐朋音大で故齋藤秀雄氏のもとで指揮法の重陶を受け、一躍有名になっていた小澤征爾氏の後輩として脚光を浴びていた若手指揮者「秋山和慶氏」が本番指揮者であること。数日前、秋山和慶氏率いる東京交響楽団の演奏会を聴いたばかりで、秋山氏が指揮台に立った時、とても爽やかな躍動感ある演奏をしていたのが印象的で、一度オーケストラ付の合唱曲を、この指揮者の棒で歌ってみたい……と密かな希望を持ち、年末に入団手続きをしました。

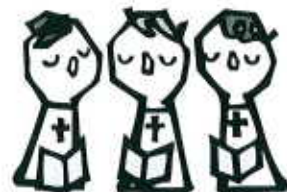
それまで小編成の合唱団に所属していましたので、団員数の多さ、練習参加者が90名～100名で若さ溢れる熱気がムンムンしていたのには全く驚きでした。古今の名曲の中でも、大曲が歌えること、練習場が通勤途上で通うしやすいこと等、諸々を総合的に考えて一度だけのつもりで入団した合唱団ですが、この12月で43年間の在籍。仕事の関係で休団したりもありましたが、長く歌い続けることが出来たのは、音楽を喜び合う素敵な仲間が有ること。その上、20代で演奏会指揮者をお引受け下さった秋山先生が『共に白髪の生えるまで歌い続けていきましょう』と。10周年に1度、バッハ／マタイ受難曲を計画。3年後には50周年記念演奏会を目指しています。いつも穏やかで品格が有り、音楽創りには適切な指示を出して、我々の微力を最大限に発揮出来るように指導

下さいますから、演奏会はそれなりの好演で飾ることが幸せで、次の曲への意欲も湧いてきました。先生がバンクーバーの常任指揮者になられ、あちこちから指揮依頼が舞込んで海外へ出向くことが多くなった時期は、諸々のオーケストラから合唱曲の出演依頼が有り、とても恵まれた時代でもありました。中でも、入団3年目に日フィル200回記念定期演奏会に賛助出演出来、指揮者としてクラシック音楽界に君臨していた巨匠、イーグルマルケビッチ氏の指揮で、ハイドン「天地創造」を歌えたことは記憶に残る思い出になりました。

思えば、読譜力もない素人の私が、合唱活動を通して得た幸せは枚挙にいとまがありませんが、主軸の合唱活動を越える感動は合唱団仲間と参加した、本場のオペラ鑑賞でした。ワーグナーの本拠地「バイロイト」。モーツァルトの生地「ザルツブルク」を中心とした22日間の音楽祭オペラツアー（1974年）は、あの時代に全盛期を迎えている歌手陣を聴けたこと、今も尚、足繁く新国立劇場へオペラを聴きに出掛けておりますが、1970年～90年代に活躍した歌手陣の魅力ある歌声は今も耳に残っておりますので、素敵なおツアーに参加出来たことを感謝しています。

今や、細々とした年金生活者になってしまいましたが、健康であることに感謝し、いつまでも音楽に魅せられた日々を歩んでいけますようお願いしております。

OB会の皆様、どうぞお健やかに……。





退職して早や丸4年が経過しました。

現役時に環境管理関連活動を25年間勉強させていただき、退職間近に幸運にも環境省が主管する環境経営システム「エコアクション21」の審査人試験に合格し、幸いにもこの審査人の仕事をして現在に至っております。

「エコアクション21」は、中小企業向けの環境経営システムであり、メインは環境関連ではありますが、「Plan・Do・Check・Action」が基本となったシステムで、環境活動あり、安全活動あり、品質活動あり、生産技術活動ありの活動です。

対象は、中小企業の経営者さんおよび幹部の方との対応が主となりますが、東芝テックにいた時のように管理規定があり、各手順書がありでのシステムで動いていた時と違い、言葉で言うと語弊がありますが、頑固親父で、ワンマンで、自分がすべてを取り仕切らなければ気が済まないという経営者さんが多く、「時には勝手にしろ」というような場面にぶつかっては、如何にこの会社のシステムを変えていくのか悩むことが多くありました。

また、パソコンを上手く使いこなすことが出来ない方が大多数で、事務を行う奥さんや事務員にパソコン操作から指導することもままあります。

現在は、約20数社さんを対象に毎年、審査人としてお伺いして、それぞれの会社さんの経営状況から「システムチェックにして」「如何にして利益を造出していくのか」を経営者さんと共に議論や協議をしております。

安全な作業方法で、お客様が納得して注文して

いただき、如何に納期までにお客様が喜んでくれる注文品を納入するのか、それが地球環境や地域環境に如何に配慮されたものであるのか検討して、その中で「ムリ、ムダ」を排除して利益を造出できる、よりよい経営システムの構築改善していくようにしています。

一昨年の大不況は、私が担当する中小企業の各社さんも襲われて一緒に苦勞いたしました。審査の真っ最中に同業の企業さんが不渡りを出したとの連絡で、貸出している機械が差し押さえられないように社長ともども現地に赴いて対応をしたこともありました。

また、帰休を実施するに当たり、ハローワークからの助成金を受けるにあたり、一定の教育の実施が義務付けられており、「海外環境関連法規制によるグリーン調達の実行方」とか「地球環境保全のための省エネ設備の導入のあり方」などの講義を該当企業さんでするはめとなり、現役時代に通った東京の工業会に最新情報データを収集に行き、講義のパワーポイントを作成してお話したりして、何とか会社を潰さずに乗り切った企業もありました。

中小企業さんを集めてのエコアクション21認証取得講習会も既に3年間進め。昨年からは、地元伊豆の国市の建設業さまや設備工業さまの団体によるグリーンプログラムシステム化の講習会を展開して既に十数社さんにエコアクション21の認証登録をして頂いております。

もうひとつの楽しい業務？が「静岡県省エネパトロール隊事業」です。

静岡県から委託を受け、中小企業さんからの要請を受けて現地に赴き、これまた経営者さんや幹部の方たちと一緒に工場内や敷地内（ホテルや旅館業さんでは玄関・廊下・客室・浴室・厨房等）を廻りながら、エネルギーの無駄遣いの場所を発見して、その対策を次々と提案して行くもので、利益造出となる省エネ技術を相談し合っています。

現在は年間30社さんの実施を委託されて事務局員兼診断員として15人の仲間と活動しておりますが、皆さまもご存じのように「省エネ」も日進月

歩の速さで技術革新が進められており、1年前の情報ではとてもお客様の要望に答えられないため、事務局員として常にアンテナを高くして東京ビックサイトや幕張メッセ他省エネのイベント会場に出向き、「新エネ」を含む最新技術の習得をしていないと進められません。

今年は東芝ライテックさんから技術者を迎えての「LED照明についての講習会」も開催して照明におけるLEDの今後の活用方向の技術革新や

照明器具の開発現状等を勉強しています。

また、最近話題になってきた中小企業における「カーボン・オフセット（CO₂排出権取引）」の勉強をしていかねばならない時期となってきており、またまた、忙しくなりそうです。

と言いながら自分の休みを何とか作りだし、健康づくりの一環として始めた、借りた畑を耕して有機農法での野菜作りも秋物から正月向けの栽培に今日も頑張っています。

セカンドライフ ベジタブルワンダフル ~青木達夫さん~

NHK趣味の園芸 西城秀樹等のやさいの時間、又インターネットの検索情報や教本を頼りに野菜作りを2年前から始めました。

町の農園30区画の1つ約10坪程の畑を借りて、春夏秋冬の野菜を育て収穫を楽しんでいます。なにもかも初めての経験で、野菜作りの師匠や名人そして匠と称する面々で、あれこれ野菜談義を交わしながら、これまで育てた野菜は約60種類で、毎日の食卓に取れた野菜が載ってきます。

春から夏にかけて菜の花、春菊、大根、タマネギ、ジャガイモ、特にキュウリにナス、トマトはいろいろの種類を植え、味の違いを楽しんでいます。昨年“夏すずみ”というキュウリを育て、ねぶしの陰に取り忘れの1本をそのままにしておいたら、なんと長さ50cm直径8cm重さ1.6kgまで黄色く育ち、その種を取って今年の収穫に繋げました。ゴーヤも黄色くなるまでおくと実が割れて赤くて甘い果肉の付いた種となり、日頃目にする野菜の違った姿も興味深い。種といえばメロンやスイカの種を保存して翌年に実を付けさせるのも面白いものです。ちょっと変わったところでツタンカーメンのえんどう豆、中華やタイ料理に出てくる空芯菜、陸のキャビア・とんぶりになるコキヤ（ほうき草）、稲作 そして今年は瓢箪に挑戦、なんと中国では若いひょうたんを食べると農園メンバーの中国人から聞きましたが、水いや酒筒や工芸細工にと思っています。

畑の仲間で時々飲み会を開きますが、異業種出身者との豊富な話題で盛り上がる一時もあり、又今年の大暑の最中にバーベキュー、熱中症も厭わ

ぬシニアのパワーに元気を貰っています。

土作りから種蒔、整枝、収穫まで毎日の世話をしていると、何故か現役時代の“モノづくり”に通じるものを感じています。例えば“大根十耕や百耕”は深く良く耕してから種を蒔けといったように、仕事は段取り8割に通じると納得したりです。

今日も朝の収穫、夕方に水遣りの生活のパターンが出来てきて、健康に過ごせる毎日を自然の恵みや人との交流に感謝し、安全な食に感謝をしつつ、スローライフをこれからも楽しんでいこうと思っています。



(農園から富士山を望む)

起業家紹介

☆ No.8 ☆ 40歳で脱サラ 広島で「お好み焼き居酒屋」を開業 今年 2軒目の店「銀塩」を東京銀座にオープン 桑田俊幸氏

1985年 テック電子中国支社に入社。以降、事務コン販売一筋に、2000年退職する迄りつぱな実績を積み重ね、役職、資格、年取などあらゆる面で恵まれた環境にあり、会社を辞める理由など考え難い状況にあったと思われます。強いて上げれば、2000年の壁を越えて担当の事務コンが衰退傾向に陥ると推定された事があるかと思われすが、40歳・不惑の年に全く異なる道を選択する決心をされました。

当時、事務コンは、記者の担当商品でありましたので、直属の上司の許可を得て、優秀な社員の退職願いを撤回させるべく、岡山支店に出向き説得にあたりましたが、本人の決意は固く、翻意させるには至りませんでした。

更に退職後は、料理店を開業したい、その為に2～3年は料理修行に出る旨を聞き、驚きと同時に生計の不確実性に対する懸念を膨らした思い出が残っています。

そして、その3年後に、広島に「味庵」という店を開業したとの葉書を受け取りました。

記者が、その店を最初に訪問した時は、客は我々だけという寂しい内容でした。「これで本当に大丈夫だろうか」という強い疑念を感じざるを得ませんでした。

しかし、それから暫くして、2度目に訪問した時は、席がなくてお客が待っている程の繁盛店に変貌していました。正直、私の予想を越えたものでした。

彼の創作料理、即ち、お好み焼きはソース味という常識を覆し、塩味で仕上げたお好み焼きが好評を得たからだと知りました。

次の目標は、この創作料理で東京に進出したいとの話も聞きましたが、東京は、諸経費が広島とは比較にならないので、実現は困難と思っていました。

しかし、彼の情熱はこの困難を乗り越えて、今年2010年6月、銀座一丁目に塩お好み焼き「銀塩」オープンしました。

このお好み焼きは「塩おっこん」という商品名で商標登録済みです。

お店は、小規模で12名ほどしか座れませんが、居酒屋ですから色々な料理が用意されます。その料理の随所に、彼の創作意欲が現れています。

今後の目標はとの問いかけに対し、まずは「銀塩」を繁盛店へと導く事、そして、その次に100席規模の大きな店を3号店としてオープンさせる事だそうです。

更には、ラーメン店が全国にあるように、「塩おっこん」の加盟店を全国に展開する夢があります。

その秘策は企業秘密だそうです。準備は整いつつあるそうです。

「今でも好きなテックを辞めてまで始めた以上失敗する訳にはいかない。立てなくなるまで精一杯の努力を続ける」との決意が今の彼を支えています。

是非、皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

まずは、「銀塩」へお越し下さい。前述の通り小さなお店ですから、大変恐縮ですが下記連絡先にてご予約をお願いしたいとの事です。



銀塩

連絡先：070-5675-5699 桑田

住所：中央区銀座一丁目22-10

(記) 松永秀隆

支部ニュース

沼津支部設立準備会を開催

去る9月28日、静岡事業所（三島）会議室で沼津支部設立準備会を開催し10月1日付けで支部を設立することを確認しました。

支部長は、当面OB会常任幹事の友久保幹事が担当することになりました。

今後は、支部長が中心になり支部幹事の選任および活動計画等の策定をする予定です。

なお、当日は希望者の工場見学も併せて実施しました。

伊豆支部設立

去る11月12日、静岡事業所（大仁）会議室に於いて伊豆支部設立世話人会を開催し、平成22年12月1日をもって伊豆支部を設立することになりました。支部長は現在常任幹事の島崎準一郎が担当し、幹事は後日あらためて打ち合わせ会を開催し、当日出席したメンバーを中心として伊豆市の各地区（修善寺、中伊豆、天城湯ヶ島）毎の組織を検討し選任すると共に、今後の活動計画を策定する予定です。尚、会議終了後、出席したメンバーによる工場見学会を実施しました。（当日出席者8名）

三島・函南支部だより

函南文化財巡りと温泉ウォーキング

梅雨の間隙をぬって（この日だけ雨を降らせませんでした）函南文化財巡りと温泉ウォーキングが、総距離9km、3時間かけて7月10日（土）実施されました。

最初に訪れた桑原薬師堂は、重要文化財の阿弥陀如来及び両脇侍像を祭ったお堂でした。桑原というところは日本の真ん中、伊豆半島の中心点にあるという話で始まり、ここを訪れる人は、日本人のみならず、遠くはオーストラリアからもくるということです。いろいろの病を克服した話など有り難い説法を聴き、“オーラ”をいっぱい感じながら、心を落ちつけることができました。

こんな田舎にこんな立派なお寺があるとは？（おっと失礼）一度訪れてみては如何ですか。

このあと樹齢800年、850年の楠の木のある神社を見てまわりました。



JR函南駅 スタート



阿弥陀如来及び両脇侍像



裏山の石仏



天地神社 クスノキ前



柏谷 横穴群



お風呂に入りビールを飲んでごきげん

最終目的地である「湯〜トピア」で温泉に浸り一日の疲れを取ることができました。
 風呂上りの冷え冷えビールのうまかったこと、なんとも言えません。
 参加者は満足感に酔い痴れ楽しい一日を過ごすことができました。
 又、今後このような出合いを企画しますので、みなさん誘い合って参加してみてください。お待ちしております。

～OB会事務局より～

- OB会にホームページがあるのをご存知ですか？ 各種イベントのご報告や会員の皆様の動向をお知らせしています。ご自宅のパソコンがネットにつながっているという方は一度遊びに行ってみてください。そして、いろいろご意見をお聞かせください。ホームページアドレス：<http://www.toshibatec-ob.jp/>
- 2010年も残すところあと僅かとなりました。今年は当社にとりましては創立60周年を迎えた記念すべき年であり、これまで支えて下さったOB会員の皆様に改めて感謝いたします。引続き全社一丸となって邁進してまいりますのでご期待いただきますようお願いいたします。OB会事務局としましてはOB会活動のサポートに今後も努めてまいりますので来年もご支援を賜りますよう、一同心よりお願い申し上げます。

グラウンドゴルフと納涼祭

三島・函南支部統合記念として、グラウンドゴルフが8月10日（火）PM2：00から南校跡地のグラウンドで19名の参加をえて開催されました。

連日の猛暑にもかかわらず当日は曇り空、風もあり快適でした。参加者は初めての人が殆どでしたが、バーディーを決めた、ホールインワンを決めたなど、あちらこちらで賑やかな歓声に包まれ、暑さも吹飛とぶほどの熱気でした。我を忘れ優勝を目指しみんな頑張りました。



参加者全員

終了後、三島事業所で27名が参加して“納涼祭”を実施しました。一汗二汗かいた飲むビールは格別。みんな陽気になり、はしゃいだり思い出を語ったり楽しい一時を過ごす事が出来ました。

今後も会員が求める支部活動を幹事一同頑張ってまいります。

ぜひ一人でも多くの会員及びお友達に参加される事を望んでおります。



ナイスバーディー



表彰式



懇親会風景

秋の三島から長泉発見ウォーキング

10月23日（土）秋晴れの下、総勢27名の参加を得て三島・函南支部は、総距離8kmを約3時間30分かけてウォーキングを実施しました。普段、車で走っているせいか気が付かなかった事、知らなかった事が歩くことによって新しい発見が出来ました。静岡県天然記念物の“大銀杏”の家主（渡辺正昭さん、元テック）から植物の管理について懇切丁寧に説明を聞くことが出来ました。

周囲1.3kmの門池公園、鮎壺の滝、原分古墳を仔細に見聞、自然の偉大さに触れることができ、大変有意義な時を過ごしました。

最後のコースである楽寿園に寄り、全国にその名を知らしめた“かみつぎ猿”が捕獲後、この公園に飼われていました。檻の中の猿は噛み付いたとはおもえないほどの可愛さがあり、今後公園の人気者になることでしょう。（因みに猿のお陰で入園者が以前に比し2～3倍になり経済効果は多いに期待できるとのこと）

今後楽しく為になる行事を計画しますので、みなさん誘い合って参加されるようお待ちしております。



参加者勢揃い（白滝公園）



こんなにいい天気でした（門池）



鮎壺の滝



世の中お騒がせ“猿”

2010年イベント報告

《第6回親善オープンゴルフ大会》

開催日：2010年5月6日（木）／場所：足柄森林カントリー倶楽部／参加者：グランドシニア9名、一般25名、計34名

5月のゴールデンウィーク明けの6日、晴天に恵まれ第6回「東芝テックOB会親善オープンゴルフ大会」が開かれました。昨年はあいにくの雨のため中止し、今年第6回を迎えました。

「グランドシニアの部」、「一般の部」に分かれ、ゴルフ好きの皆さん34名の参加により楽しい一日を過ごしました。

プレイ終了後、パーティーで、表彰式、談笑し、午後4時30分、再会を期して散会となりました。

一般の部	《優勝》菊地 康雄さん（大仁）、《準優勝》鈴木 俊治さん（大仁）、《3位》東 高司さん（三島）
グランドシニア	《優勝》佐藤 寿一さん（大仁）、《準優勝》高木 克三さん（東京）、《3位》石田 恒男さん（三島）
団体賞	《優勝》大仁チーム、《準優勝》秦野チーム、《3位》東京チーム、《4位》三島チーム



《第8回ウイナーズゴルフトーナメント》

開催日：2010年11月8日（月）／場所：富士エースゴルフ倶楽部／参加者：27名（常任幹事2名含む）

秋晴れの中、富士山をバックに、また田方平野を見下ろして、第8回「東芝テックOB会 ウイナーズゴルフトーナメント」が開催されました。

選手は、各地区で所属しているゴルフの会からの代表で12団体と前年優勝者、及び親善一般準優勝者、親善シニア優勝者から25人の参加でした。

表彰式の後、各地区でのゴルフ会の近況の報告があり、和やかな懇談の後、閉会しました。

《優勝》柴田 和暁さん（2年連続 3回目の優勝）、《準優勝》栗原仁士さん、《3位》村木 仁司さん

ゴルフ大会で幹事をしてくれていました渡辺照明様が今年10月に急逝されました。永年のご貢献に感謝するとともに心から御冥福お祈り申し上げます。次回から現在の友久保義昭さんに加えて会沢洋平さんに加わっていただきます。



《第8回「東芝テックOB会囲碁大会」》

開催日：2010年10月29日（金）／場 所：日本棋院八重洲口囲碁センター／参加人数：14名

今回は東京地区と静岡地区の合同本大会を東京で行ない、参加者は東京地区11名、静岡地区3名の計14名でした。

参加費用等軽減するため東芝テックOB会総会の当日を選び会場から日本工業倶楽部まで徒歩10分の日本棋院八重洲口囲碁センターで開催しました。今回は開催時間が短いためトーナメント方式で行ないました。

大会終了後、希望者のみで東京駅近くの「居酒屋」で軽く懇親会を開き解散しました。

- 《優勝》 小山内建紀さん
- 《2位》 本間日出男さん
- 《3位》 植木 功夫さん



《第14回首都圏ファミリーウォーキング》

～桜の浅草寺・向島・隅田川リバーサイドウォーキング～

開催日：2010年4月1日（木）参加者：32名

4月1日（木）32名参加して満開の桜のもと隅田川周辺をウォーキングで楽しい一日を過ごしました。

コースは 浅草駅～吾妻橋～アサヒビール（巨大な黄金色のヒトダマ）～勝海舟の像～隅田公園（水戸徳川家下屋敷跡）～牛島神社（1100年前の創建・総鎮守）～すみだ郷土文化資料館（見学）～三囲神社（みめぐり稲荷・江戸の句碑多数）～弘福寺（中国の禅寺、唐風の造りで有名）～長命寺（徳川家光が井戸水を口にして痛みが消えた伝説）～桜橋（花見が絶景なX橋）～隅田公園スポーツセンター付近（昼食）～二天門～浅草神社（三社様の名で親しまれているお宮）～浅草寺（都内最古の寺）～花やしき～ロック通～雷門で約3時間半のウォーキングでした。



（日本一になった建設中の東京スカイツリーとサクラの墨田公園）



（勝海舟の銅像前で案内人の説明を受ける）



（X形した桜橋上で記念写真）



（浅草寺にて）

《第15回首都圏ファミリーウォーキング》

～旧江戸東京散歩・第三弾上野寛永寺・歴史ウォーキング～

……幕末最後の戦いの痕跡をたずねる歴史ウォーキング……

開催日：2010年10月1日（金）参加者：18名（案内人：鎌田芳郎さん）

10月1日（金）18名参加して上野公園から日暮里までウォーキングで楽しい一日を過ごしました。

コースは JR上野駅～西郷隆盛像～彰義隊墓所～清水観音堂～上野大仏跡～お化け燈籠（日本三大巨大燈籠）～上野東照宮（旧寛永寺五重の塔）～上野公園噴水（寛永寺中堂跡）～（昼食）～因州（鳥取）池田屋敷黒門～輪王寺（寛永寺旧本坊表門）～巖有院殿霊門～天障院篤姫墓所（徳川総家墓所）～寛永寺根本中堂～浄名院（8万4千体の石地蔵）～旧吉田屋酒店（江戸時代の商家）～徳川慶喜公の墓（谷中霊園・徳川御三卿墓所）～勝伯爵家の墓所～天王寺（谷中大仏）～JR日暮里駅まで 約3時間半のウォーキングでした。



(寛永寺根本中堂で記念写真)



(国立西洋美術館で記念写真)



(西郷隆盛銅像前で案内人の説明を受ける)



(清水の舞台)

《OB会三島・函南支部合同ウォーキング》

2010年7月10日（土）に開催されました『函南文化財巡り・温泉ウォーキング』と

2010年10月23日（土）に開催されました『秋の三島から長泉発見ウォーキング』については、

【支部ニュース—三島・函南】で詳細を掲載しておりますので、そちらをご参照下さい。

《第16回 OBリレー首都圏ファミリーウォーキングのご案内》

東芝テックOB会・テック電子OB会・テックエンジニアリングOB会 共催
旧江戸東京散歩・第四弾

《学問の神様・湯島聖堂から上野不忍池をめぐる桜ウォーク》

・・・学問の神様・湯島聖堂・神田明神・湯島天神から上野不忍池、旧岩崎邸庭園をめぐる桜ウォーク・・・

1. 開催日時：平成23年4月1日（金）11：00～16：00
（当日6：55AM、NHK気象情報の降水確率50%以上の場合は平成23年4月4日（月）に順延します）
2. 集合場所：JR御茶ノ水駅・聖橋口（ひじりばし）改札口
3. 集合時間：10：30AM受付開始／11：00AM出発～
4. 参加対象：各共催OB及びその家族、知り合い、友人をお誘い下さい。
5. 参加費：一人300円／家族単位500円
6. 今回の案内人：鎌田芳郎（東芝テックOB会員）
7. 予定コース：



JR御茶ノ水駅（11：00出発）～
湯島聖堂（孔子を祀った徳川幕府直轄の学問所）～昌平坂～
神田明神（創建1200年を越える平将門を祀る江戸総鎮守）（湯島聖堂・孔子廟）
～妻恋坂・妻恋稲荷（日本武尊、橘姫を哀れみ祭る）～
湯島天神（学問の神様・菅原道真を祭った江戸学問の象徴的存在）～不忍池・弁天堂（琵琶湖の竹生島を模して造られた中島）～（12：00～14：00桜を見ながら昼食休憩）
不忍池（14：00出発）～横山大観邸～無縁坂（森鷗外の雁）～講安寺（無縁寺・最古の土蔵造りの寺）
～旧、岩崎邸庭園（三菱財閥の創始者、岩崎弥太郎の岩崎家本邸・重要文化財……1時間見学）～JR御徒町駅（16：00解散）

……全コース約7km（11,000歩）

8. 申込先・方法：
下記幹事のいずれかにE-mail又はFax、電話にて、住所・氏名・TEL・最終所属・をご連絡下さい。
申込締切は平成23年3月25日（金）
……全コース約8km（11,000歩）

塚原 仁	TEL/FAX	042-364-8397	E-mail ICK59860@nifty.com
吉田昭太郎	TEL： FAX：	0463-58-8610 0463-26-3075	E-mail shotaro.yoshida@nifty.com
TE OB会	TEL： FAX：	03-5245-9001 03-5245-3494	E-mail TE_OBkai@toshibatec.co.jp
鎌田 芳郎	TEL/FAX	03-3771-0057	E-mail kamayosi@zj8.so-net.ne.jp

9. その他・持参品： お弁当・健康保険証・雨具・など
（解散後、希望者は御徒町駅近くでささやかな打上会を予定しております）

《次回予告》旧江戸東京散歩・第五弾……平成23年10月3日（月）……開催予定

《扇が浦、穴守稲荷から羽田新国際空港への移りかわりウォーキング》……乞う期待！